【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成28年5月12日(2016.5.12)

【公開番号】特開2015-136121(P2015-136121A)
【公開日】平成27年7月27日(2015.7.27)
【年通号数】公開・登録公報2015-047
【出願番号】特願2015-23180(P2015-23180)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｗ　88/02　(2009.01)
Ｈ０４Ｍ　1/21　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｕ
Ｈ０４Ｗ　88/02　１３０
Ｈ０４Ｍ　1/21　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成28年3月15日(2016.3.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
移動体装置用カバー（１０２）であって、
前記移動体装置（１０６）の１つまたは複数の側面の少なくとも一部分に隣接するように構成された側面と、
前記移動体装置（１０６）の裏面の少なくとも一部分に隣接するように構成され、前記側面に接続された裏面であって、前記側面および前記裏面が、前記移動体装置（１０６）の少なくとも一部分を受ける開口部を形成し、前記面のうちの少なくとも１つの面の第１の部分が、前記移動体装置（１０６）のポートに接続するコネクタ（１１２）を含む裏面と、
前記面の少なくとも１つに含まれる物理インタフェース（１１０）と、
前記物理インタフェース（１１０）を前記コネクタ（１１２）に接続するように構成された回路（１１４）と、
トランザクション・カード（１０４）とを備え、前記トランザクション・カードが、
移動体装置のポートに接続するように構成された物理インタフェースであって、前記移動体装置が、グラフィカル・ユーザ・インタフェース（１１６）を含む物理インタフェース、
アクセス端末から無線周波数信号をワイヤレスに受信し、前記アクセス端末に無線周波数信号を送信するように構成された通信モジュール、
複数の選択可能なユーザ証明（７１４）を格納するように構成された安全メモリ（１４００）であって、前記ユーザ証明が、アクセス端末とのトランザクションを実行し、各々が、異なる機関に関連づけられる安全メモリ、
前記移動体ホスト装置の前記グラフィカル・ユーザ・インタフェース（１１６）を介して情報を提示し、受信するように構成されたユーザインタフェース・モジュール（７０４）、および
少なくともイベントに応答して、前記複数の選択可能なユーザ証明の間を動的に切り換

え、前記複数の選択可能なユーザ証明から選択されたユーザ証明を含む、リクエストされたトランザクションへの応答を、前記アクセス端末にワイヤレスに送信するように構成されたトランザクション・モジュールを特徴とするカバー。
【請求項２】
前記トランザクション・カード（１０４）を受けるように構成された前記物理インタフェース（１１０）が、ＳｅｃｕｒｅＤｉｇｉｔａｌまたはｍｉｃｒｏＳＤスロットを備える、請求項１に記載のカバー。
【請求項３】
前記トランザクション・カード（１０４）が前記カバー（１０２）に統合される、請求項１に記載のカバー。
【請求項４】
前記回路（１１４）が、前記トランザクション・カード（１０４）に適合した形と、前記移動体装置（１０６）に適合した形との間で信号を変換するように構成された変換モジュール（２０２）をさらに備え、任意選択で、前記変換モジュール（２０２）が、ＳＤ信号とユニバーサル・シリアル・バス信号との間で変換する、請求項１に記載のカバー。
【請求項５】
前記コネクタ（１１６）が、前記移動体装置（１０６）の前記ポートに接続するように構成された第１のインタフェースと、前記移動体装置（１０６）の元のポートをほぼ複製するように構成された第２のインタフェースとを含む、請求項１に記載のカバー。
【請求項６】
前記物理インタフェースが、ＳｅｃｕｒｅＤｉｇｉｔａｌインタフェース、ｍｉｎｉＳＤインタフェース、ｍｉｃｒｏＳＤインタフェース、ＭＭＣインタフェース、ｍｉｎｉＭＭＣ、ｍｉｃｒｏＭＭＣ、ファイアワイヤもしくはａｐｐｌｅ　ｉＤｏｃｋインタフェース、またはユニバーサル・シリアル・バス・インタフェースの少なくとも１つを含む、請求項１に記載のカバー。
【請求項７】
前記通信モジュールが、前記移動体装置（１０６に依存しない前記トランザクションを実行する、請求項１に記載のカバー。
【請求項８】
前記安全メモリ（１４００）が、前記複数のユーザ証明（１４０２）用の複数のセキュリティ・フレームワーク（１４０６）を格納し、前記通信モジュールが、前記選択されたユーザ証明（１４０２．に対応する前記複数のセキュリティ・フレームワーク（１４０６）からのセキュリティ・フレームワークを使って、前記リクエストされたトランザクションを実行する、請求項１に記載のカバー。
【請求項９】
前記ユーザインタフェース・モジュール（７０４）が、前記リクエストされたトランザクションに関連した情報を、前記移動体装置の前記グラフィカル・ユーザ・インタフェース（１１６）を介して提示し、任意選択で、前記提示された情報が、前記トランザクション中のリアルタイムのコンテンツ、ローカルに格納されたオフライン・コンテンツ、もしくは金融機関に関連したオンライン・コンテンツの少なくとも１つに少なくとも部分的に基づき、または
前記ユーザインタフェース・モジュール（７０４）が、個人識別番号、ユーザＩＤおよびパスワード、もしくはバイオメトリック署名の少なくとも１つを含むユーザ識別についてのリクエストを、前記移動体装置の前記グラフィカル・ユーザ・インタフェース（１１６）を介して提示するようにさらに構成され、処理モジュールが、前記提出されたユーザ識別を、前記リクエストされたトランザクションを実行する前の前記安全メモリにローカルに格納されたユーザ識別で検証するようにさらに構成される、請求項１に記載のカバー。
【請求項１０】
前記通信モジュールが、少なくともイベントに応答して、ＲＦアンテナを、アクティブ

状態と非アクティブ状態との間で選択的に切り換える、請求項１に記載のカバー。
【請求項１１】
前記ワイヤレス無線周波数信号が、非接触信号、近接信号、近距離通信信号、ブルートゥース信号、超広帯域信号、または無線周波数識別子信号の少なくとも１つを含む、請求項１に記載のカバー。
【請求項１２】
前記通信モジュールが、小売端末に適合したワイヤレス・プロトコルと、内部トランザクション・アプリケーションに適合したワイヤレス・プロトコルとの間で信号を翻訳するようにさらに構成されたプロトコル翻訳モジュールをさらに備える、請求項１に記載のカバー。
【請求項１３】
前記トランザクション・モジュールによる処理に先立って、受信信号を解読し、ワイヤレス送信に先立って、前記トランザクション応答の少なくとも一部を暗号化するように構成された暗号モジュールをさらに備える、請求項１に記載のカバー。
【請求項１４】
前記移動体ホスト装置のネットワーク、前記移動体装置、またはユーザの少なくとも１つを認証するように構成された認証モジュールをさらに備える、請求項１に記載のカバー。
【請求項１５】
前記移動体装置の前記ポートへの少なくとも挿入に応答して、１つまたは複数の認証プロセスを実行するように構成されたブートストラップ・モジュールをさらに備える、請求項１に記載のカバー。
【請求項１６】
前記複数の選択可能なユーザ証明のうちいくつかのユーザ証明へのアクセスをアクティブ化し、関連したユーザ・アカウントをアクティブ化するためのリクエストを関連した金融機関に送信するように構成されたアクティブ化モジュールをさらに備える、請求項１に記載のカバー。
【請求項１７】
前記トランザクション・モジュールが、前記グラフィカル・ユーザ・インタフェース（１１６）を介して、前記複数の選択可能なユーザ証明に関連した異なるユーザ・アカウントについてのユーザ選択を受信するようにさらに構成される、請求項１に記載のカバー。
【請求項１８】
前記通信モジュールが、セルラー・コア・ネットワークとのワイヤレス接続またはブロードバンド・ネットワークとのワイヤード接続を介して、前記複数の選択可能なユーザ証明（１４０２）をアップデートするためのリクエストを受信するようにさらに構成され、任意選択で、前記アップデート・リクエストに少なくとも部分的に基づいて、ユーザ証明の新たな組を少なくとも追加し、または既存のユーザ証明を削除するようにさらに構成される、請求項１に記載のカバー。
【請求項１９】
前記複数の選択可能なユーザ証明（１４０２）がデフォルト・ユーザ証明を含み、前記通信モジュールが、前記複数の選択可能なユーザ証明の異なる１つを使って、前記リクエストされたトランザクションを少なくとも完了したことに応答して、前記デフォルト・ユーザ証明に切り換えるようにさらに構成され、または
前記複数の選択可能なユーザ証明（１４０２）がデフォルト・ユーザ証明を含み、セキュリティ・モジュールが、少なくとも、非デフォルト・ユーザ証明を用いるトランザクションを完了するための期間の満了に応答して、デフォルト・ユーザ証明に切り換えるようにさらに構成され、または
前記複数の選択可能な証明（１４０２）が各々、異なる機関から前記安全メモリ（１４００）にロードされる、請求項１に記載のカバー。